

知ろうよ！ベトナム

27

所 属	愛知県立中村高等学校	実践者	水野 純次
対 象	高校 1 年生 (33 名)	実践日	2023 年 10 月 10 日 (火)
実践教科	グローバル・スタディーズ (学校設定科目)	時間数	1 時間
ねらい	・ベトナムの風土と気候について知る。 ・日本とベトナムの SDGs の取り組みを知る。 ・「自分の中のベトナム」のイメージを具体的に持つ。		
実践内容	回	プログラム	備 考
	2 分	あいさつ・これからの授業の案内	
	10 分	【アイスブレイキング】(3つのホントと1つのウソ) 2分モデルプレイ、2分準備、3分発表	
	10 分	【ブレインストーミング】 半模造紙の真ん中に ベトナム と書かせる。 「ベトナムってどんな国？」を合言葉にどんどん書かせる。	世界地図(白地図)
		白地図を渡し、ベトナムの位置を確認 ベトナムの「地理的特徴」について知る。 標高図を示し、「白地図」と「標高図」をヒントに、ベトナムのイメージをさらに半模造紙に書かせる。	ベトナム標高図 自然地理図
	10 分	ベトナムの SDGs について、SDGs カードを置いて視覚化していく。 ベトナムの SDGs の取り組みを見せる。	SDGs 付箋 SDGs レポート
	13 分	【ベン図】 日本の SDGs と比較させ、半模造紙を用いて「日本の課題」「ベトナムの課題」「共通する課題」を考えさせる。 ギャラリー形式で他グループの意見を見、「この考えいいね」or「この考えなかったわ」というところに●を書かせる。	
	5 分	振り返り 自分の言葉で、「ベトナムってこんな国」を書き、グループの人と意見を共有する。	
成 果	ブレインストーミングではあまり言葉がでてこなかったが、最後の振り返り作業ではスムーズに書ける生徒がほとんどで、今回の学習を通して生徒たちの中にベトナムのイメージが湧いてきたと感じた。その点から、概ね狙いを達成できたと思った。		
課 題	余裕を持って計画したつもりだが時間が足りず、急かすような授業展開になってしまった。また、社会科で学んだ知識を活かしてほしくて地理的特徴から風土や気候について想像してほしいがなかなか深められず、余分な活動になってしまった。		
備 考	本授業は、今後、本校生徒たちがベトナム研修に赴くにあたって、ベトナムへの興味・関心を引き出せるようにしてほしいと依頼を受けて立案した。		